

消防救急デジタル無線機 仕様書

第1 総則

1 目的

本仕様書は、消防活動時、円滑な通信を確保するため、発注者が調達する消防救急デジタル無線機（以下、「無線機」という。）の仕様について定めるものである。

2 法令・規格等の遵守

無線機は、本仕様書に定めるもののほか、電波法及びその他関係法令並びに規格等を全て満足するものであること。

3 受注業者の責務

(1) 本仕様書に係る次の事項は全て受注者の責任において行うものとする。

ア 関係機関への諸手続きから検査に至るすべての業務を行うこととし、当該手続き等に関する一切の費用

イ 免許申請に伴う関係機関に指示された事項

ウ 保証期間中における機器の修理、取り替え等に要する費用

(2) 明記されていない事項であっても無線機の機能、性能、保守管理上及び無線の運用上必要な事項については、事前に発注者に連絡のうえ協議し、受注者の負担により行うこと。

(3) 本仕様書の記載事項に疑義又は変更事由が生じた場合は、発注者に連絡し指示又は承認を受けなければならない。

(4) 本仕様書によって、契約後生じた疑義は全て発注者の解釈によるものとする。

4 納入場所

千葉市中央区長洲1丁目2番1号 千葉市消防局 他25か所

詳細にあつては、別表1のとおり。

なお、発注者が納入場所変更を指示した場合は、指示した納入場所とする。

5 納入期限

令和7年3月21日とする。ただし、前倒し納入の場合は発注者と協議すること。

第2 無線機の種別及び識別信号等

1 無線機の種別及び数量

- | | |
|---------------|-----|
| (1) 卓上型移動局無線機 | 14式 |
| (2) 車載型移動局無線機 | 80式 |
| (3) 携帯型移動局無線機 | 56式 |
| (4) 可搬型移動局無線機 | 4式 |

2 識別信号

別表1のとおり

なお、発注者が別途修正を指示した場合は、指示した識別信号とする。

第3 仕様

1 無線機1式当たりの機器構成

別表2のとおり

2 機器仕様

(1) 基本事項

ア 総務省の技術適合基準又は工事設計の認証に合格し、「第4 その他」「1 参考商品」に記載されている無線機と同等以上の機能を有する機種であること。

なお、現在発注者が使用する無線機は、以下のとおりである。

- | | | |
|---------------|----------|-----------|
| (ア) 卓上型移動局無線機 | 富士通ゼネラル製 | CM-2010DM |
| (イ) 車載型移動局無線機 | 富士通ゼネラル製 | CM-2010D |
| (ウ) 携帯型移動局無線機 | 富士通ゼネラル製 | CP-2010P |
| (エ) 可搬型移動局無線機 | 富士通ゼネラル製 | CM-2010SM |

イ 千葉県域で整備する消防救急デジタル無線装置（基地局）及び異メーカー製の無線機と相互に接続し、本仕様書に定める全ての機能を実現できること。

ウ 千葉県域で整備する消防救急デジタル無線装置（基地局）及び千葉県内消防本部所属の無線機から音声受信時に、相手方の所属する消防本部名称等を表示できること。

エ 千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会で運用する「ちば消防共同指令センター」（以下、「共同指令センター」という。）からの出動指令に係る報知信号及び発信規制信号の受信機能を有すること。

オ 共同指令センターからの通信規制に係る報知信号及び発信規制信号の受信機能を有すること。

カ 共同指令センターからの強制切断信号の受信機能を有すること。

キ 連続送信防止機能を有すること。

(2) 本体定格

- | | |
|---------------|--------------------------|
| ア 受信周波数 | 260MHz帯から指定する周波数 |
| イ アクセス方式 | SCPC方式 |
| ウ 無線変調方式 | $\pi/4$ シフトQPSK |
| エ 電源部 | AC100V |
| オ 電池使用時間 | |
| (ア) 卓上型移動局無線機 | 2時間以上（送信1・受信3の時間比率） |
| (イ) 携帯型移動局無線機 | 8時間以上（送信1・受信1・待受18の時間比率） |
| (ウ) 可搬型移動局無線機 | 2時間以上（送信1・受信3の時間比率） |
| カ 動作保障環境 | 温度-10℃～+50℃ 湿度95%（35%） |
| キ 空中線電力 | 5W |

(3) その他

ア 卓上型移動局無線機及び車載型移動局無線機のアンテナ類は、下記場所に設置し取り付け、配線孔には防水加工を施工すること。また、施工後に雨露等の侵入の報告を受けた際は即時対応すること。

(ア) 卓上型移動局無線機 各庁舎屋上（アンカー及びポールを設けること）

(イ) 車載型移動局無線機 各車両外部

イ 本体に設定する周波数及び表示名称等は、発注者の指示を受け受注者が事前に設定すること。なお、設定に必要な情報・ID等は、秘匿性を理解し取扱いには十分留意すること。

3 提出書類

無線機1式当たりの提出書類は、以下のとおりとする。

なお、関係機関への諸手続き上、取りまとめて1部とした場合は、当該1部の原本若しくは控え等を提出すること。

- | | |
|---|-----|
| (1) 無線機承諾図 | 1 部 |
| (2) 無線局免許状
(関係機関から交付された場合のみ) | 1 部 |
| (3) 通信局申請書書類（控え） | 1 部 |
| (4) 試験成績書 | 1 部 |
| (5) 取扱説明書 | 1 部 |
| (6) 納入品写真等 | 1 部 |
| (7) 現在発注者が使用する無線機と比較し、
機能等が強化されたことがわかる書類 | 1 部 |
| (8) その他必要とする書類 | 1 部 |

第4 その他

1 参考商品

- | | | |
|---------------|----------|-----------|
| (1) 卓上型移動局無線機 | 富士通ゼネラル製 | CM-2012DM |
| (2) 車載型移動局無線機 | 富士通ゼネラル製 | CM-2012D |
| (3) 携帯型移動局無線機 | 富士通ゼネラル製 | CP-2011P |
| (4) 可搬型移動局無線機 | 富士通ゼネラル製 | CM-2012SM |

2 参考商品以外の商品で入札に参加する場合は、入札前に事前に同等品確認申請書兼結果通知書を財政局資産経営部契約課に提出すること。

3 同等品の解釈は、消防局警防部指令課の判断による。